

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	個別ケアが出来ている利用者と、できていない利用者がある。継続して行ないたい。	一人ひとりの願いを叶え、充実した毎日を過ごす。	・日々の利用者のつぶやきを大切に願いや想いを叶えていく。 ご家族の協力や意見を取り入れる。ケアプランに取り入れ実行する。	6ヶ月
2	13	職員の知識・技術が不足している。	一人ひとりの知識・技術を深めると共に、チーム全体で介護の質を高めていく。	・一人ひとりの目標を設定し、毎月のミーティング時に目標達成度の確認を行なう。内部・外部の勉強会への参加。研修参加後、毎月のミーティング時に報告をし共有していく。	12ヶ月
3	52	自室で過ごされる利用者が多い。居心地の良い空間をつくる。	利用者がくつろげる空間作りを行なう。	・和室コーナーの活用。家具などの配置換え。生活感を感じられる、雰囲気作り。季節を感じられる工夫をする。	3ヶ月
4	48	ホーム生活がマンネリ化してきている。	四季を感じた日本古来の年間行事を行なう。	・お彼岸、お月見、冬至等の話をしながら、行事の計画をし、実行する。 祝い膳を作る。 花や野菜を作る。	12ヶ月
5	21	ご利用者同士、ストレスを感じている事がある。	ストレスの解消。	・個別ケアの充実(マンツーマンの外出等。)話しやすく、安心できる環境作りと声かけを行なう。食事、おやつ、夕方時にゆっくり話す時間を設ける。 興味のあるものを見つけ、情報を共有する。	12ヶ月
6	49	下肢筋力の低下がみられる。	毎日最低一度、足を使った運動を行なう。	リズム体操を取り入れる。毎日の下肢運動を行なう。 天気の良い日は、欠かさず散歩へ行く。月に1回は外出する日を作り、利用者と共に決めて、実行する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。